

2015年(平成27年)8月4日(火曜日)

室蘭・海星学院 学校図書館リニューアルへ

室工大に学ぼう

有志生徒 ノウハウ研修

室蘭・海星学院高校(香川謙二校長、236人)の学校図書館のリニューアルにあたり、生徒の裁量によるユニークな図書館づくりが進められている。7月31日には有志生徒が室蘭工業大学附属図書館を訪れ、職員から図書の選定や整理、展示方法などについて学んだ。(成田真梨子)



室蘭工大附属図書館で図書館運営のノウハウを学ぶ生徒たち

学校図書館の場所を移動するに際し、古い蔵書の整理や高校生が利用しやすい雰囲気をつくること、有志生徒15人が主体となり取り組んでいる。この日は4人が同大を訪れ、約2万冊の蔵書、年間入館者約1万人(2014年度)を誇る附属図書館のノウハウを学んだ。

施設の概要説明を受けた後、工学系や理工系図書、グループ学習スペースなどがある1階、社会科学系や文学、外国語、学術雑誌のバックナンバー、新聞や雑誌、パソコンルームなどがある2階を順に見学。学習支援に必要な資料や設備の充実を目的にした。

利用者が利用しやすいような資料の組織化、本の並び方、図書の選定基準なども説明され、生徒たちが整備する上では「どんな本を収集するか、目的や方針を明確化することが大事」と強調。利用ルールや安全対策、分かりやすいサイン、フェイスブックやツイッターを活用した広報などの必要性も伝えられた。生徒たちは「みんなが利用したくなるような図書館をつくりたい」とメモを取り熱心に聞き入っていた。